

八ヶ岳：ツルネ

- ◆日程 2024年1月6日(土)～7日(日)
 ◆メンバー L：TY、SD、OT

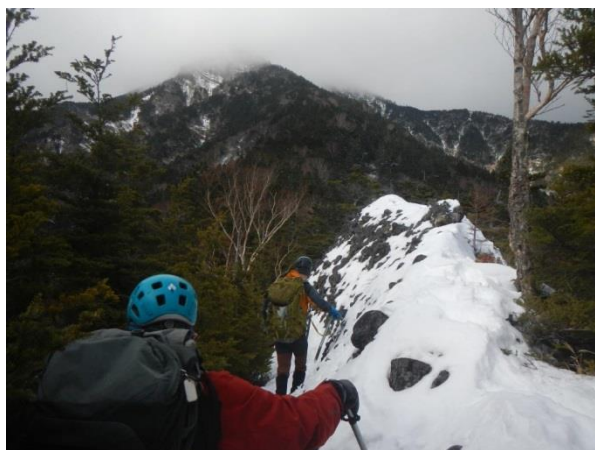
雪山を自由に歩いてみたい。バリエーションの世界に向けて入門用の八ヶ岳・赤岳天狗尾根を計画した。北陸に強い寒気が流れ込み強風の予報であったが偵察だけでも良い経験になると思い入山した。多くの登山者で賑わう西面エリアとは異なり強者達に出会う山行となった。

(記：TY)

1月6日(土) 天候：曇

朝5：45に横浜発、八ヶ岳南東山麓にある美し森まで渋滞もなく予定より早く到着。広い駐車場には僕らを含めて3台だけだった。僕らが準備している間に出発した先行二人組は大きなザックを背負うだけでなく何故かカートを引きに行った。小屋で宴会でもしようというのか。出合小屋へ向けて林道を進む。薄っすら雪が付いているが少ない。沢筋に入り、堰堤をいくつか超えると出合小屋だ。僕ら以外はカートの二人組と不在の一人だけだ。程なくカートの二人組はアイスクライミングに出掛けた。

僕らも小屋泊の準備とひと休みの後、天狗尾根の偵察へ。ヤマテンの予報では今日は霧で15mの風、明日は晴れ後雪で25mの風なので明日の方が登頂は難しそうだ。とは言え、登頂できないまでも取付き点や核心部がどうなっているかをこの目で確かめて判断することに。雪が少なく、沢もあちこちで水流が顔を出している。地元の山岳会がしっかり道標を付けてくれており、容易に取付き点に到達。尾根の末端を右に巻いた辺りだ。のっけから急登だ。少し上ると雪が出てくるが、少ない。ピッケルの刺さりも浅い。笹藪から次第に樹林、そして少々の岩場やトラバース。霧の中にツルネらしきピークが見える。リッジ状の岩に出たところで、カニのはさみと大天狗・小天狗が霧の間から顔を出してくれた。距離やスケール感がわかる。やはり岩場は雪が少ない。剥き出しの岩の中のアイゼンのかえって難しそうだ。偵察は充分ということで引き返す。下りはあっという間だ。水を汲んで小屋に戻る。



ツルネ東稜から3人降りてきた。2人は今朝3時出発して僕らの計画ルートと同じ天狗尾根～ツルネ東稜を日帰りでもったという。大天狗の手前のトラバースなどで念のためにロープを2回出したそう。さらには稜線に出てから強風でふらついたとのこと。貴重な情報だ。残りの一人は小屋に連泊している18歳で、フリーソロでアイスクライミングをしてしまう強者だ。有名なクライマー石黒昌泰さんが起こした高所作業会社でバイトしており、クライマーで冒険家の田中幹也さんも所属してるそう！小屋

には薪ストーブがある。4人で歓談しながら火起こし(=火遊び)。時間はかかったが着火成功。

小屋が一気に暖まった。日が暮れて夕食を食べ終わった頃にアイスクライミングの2人が帰還。明日もアイスクライミングして泊まるという。明日の予報は今日より強風・午後雪で変わらず、予備日である明後日は曇と強風。明日は登頂を断念して当初計画の下山ルートであるツルネ東稜を偵察とし、そのまま下山するかはそこで判断することにした。

【夕飯】鶏雑炊（アルファ米2、サラダチキン3、鶉卵3、鶏塩鍋ポーション3、刻み白菜、乾燥野菜色々）
（記：OT）

CT：美し森駐車場 8:45 - 出合小屋 11:20/12:15 - 取付き点 12:40 - 2120m 高点
13:30 - 出合小屋 14:40（泊，就寝 20:00）

1月7日(日) 天候：晴れのち雪

初日天狗尾根途中まで偵察し2日目に天狗尾根を登る予定だったが、午前中は風速20m近くの強風で午後から降雪予報だったためツルネ東稜からツルネまで登ることにした。

出合小屋を出て取付きに向かうと赤印や看板も多く10分程でツルネ東稜取付きに着く。そこからはひたすら急登で標高で700m程上がる。途中、ソロの人が下りて来て話を聞くと、昨日天狗尾根を登ってツルネ周辺の樹林帯でテン泊。昨日もかなり風が強かったそうだが天狗尾根は好きで一人でよく来ているとのこと。60歳前後と見たがソロでテン泊装備を担いで厳冬の天狗尾根を登るとはなかなかの強者だ。世の中スゴイ人は多いなあー、と感心しながらひたすら続く急登を登って行った。

ツルネにようやくたどり着くとやはり稜線上は15m近くの強風で時々身体が持って行かれる



ような突風が吹きつける。権現岳方面から6人パーティーが来たので挨拶すると高見石まで行くとのこと。この強風の中マジかよと思うが気を付けて、と言

って別れる。ツルネ東稜を今度は激下りするが痛めていた右膝が悲鳴を上げて抑えが効かなくなってくる。途中でメンバーにも伝えて、明日の天気もあまり良くないこともあり今日中に下山することにした。天狗尾根を登れなかったのは残念だが途中までは偵察もできたしツルネまでは上がったので成果はあったと思いたい。帰り途中に温泉に入ったが寒さで身体が冷え切っていたようで温泉の暖かさが身体に染み渡った。（記：SD）

CT：出合小屋6:30 - ツルネ東稜取付7:00 - ツルネ9:40 - 出合小屋12:40/14:00 -
美しの森駐車場 16:30